

東日本大震災きょう12年

約二万三千人の犠牲者を出した東日本大震災は十一日、発生から十二年となった。東京電力福島第一原発事故などにより、全国では約三万一千人が今も避難生活を送る。昨年、「原発の最大限活用方針」を打ち出した岸田文雄首相は午後、

福島県主催の追悼式典に出席する。 関連⑨⑩⑪面、論説⑬面

各地で追悼行事が開かれ、地震発生時刻の午後二時四十六分に合わせ、犠牲者への祈りがささげられる。岩手県は釜石市と合同で追悼式を行うが、宮城県



東日本大震災から12年となるのを翌日に控え、宮城県南三陸町の防災対策庁舎近くを訪れた人たち=10日夕

は実施しない。政府主催は、震災十年の節目と言われた二〇二一年が最後だった。

一一一年三月十一日、三陸沖を震源とするマグニチュード(M)9.0の巨大地震が起き、宮城県で最大震度7を観測。警察庁のまとめでは今年二月末現在で全国の死者は一万五千九百人、不明者二千五百二十三人。